

会員各位

2024年5月吉日

**2024年度熊薬東京バッテン会総会・研修認定対象研修会「大江戸教室」・  
2024年度熊薬同窓会総会のご案内**

熊薬東京バッテン会会長 中上博秋

青葉の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2024年度熊薬東京バッテン会総会・研修認定対象研修会「大江戸教室」並びに懇親会を下記の要領で現地開催することになりました。また、今回は熊薬同窓会総会が同時に開催されます。

今回の研修会には、製薬企業で造影剤や抗菌剤、ワクチンの新規プロジェクトを立ち上げ事業拡大に貢献した後アカデミアに転じ、現在東京大学及び熊本大学でご活躍中の菊池正彦先生（昭和58年卒）を講師としてお招きし、ご講演頂くことになっております。企業及びアカデミアで様々な新しいプロジェクトを立ち上げ推進してこられたご経験を踏まえ、医薬品の社会実装へのステップに関する最新の話題やプロジェクトマネジメントのフィロソフィーなどをお話しいただけるものと期待しております。また、薬学部長の森岡先生より熊薬情報のご紹介もあります。

今回、懇親会の冒頭、バッテン会ではくまモンが3度目の登壇となります。多くの会員の皆様に奮ってご参加戴き、世代を超えて交流を深めて頂ければ幸いです。

**記**

1. **開催日時** 2024年7月7日(日)10:00 ~ 15:00 (受付は9:30より)
2. **場所** ミーティングスペース AP 浜松町  
東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビル B館 B1F
3. **参加費** 当日会場受付にて申し受けます。  
9,000円(研修会のみ参加:1,000円、懇親会のみ参加:8,000円)
4. **参加申し込み** メール案内への返信又は返信用葉書にて6月10日(月)までに出席をご連絡下さい。

**日本薬剤師研修センターの薬剤師研修・認定電子システム(PECS)による認定研修薬剤師の単位取得:**  
今回の研修会(WEBでの同時配信はいたしません)では1単位の取得が可能です。参加者のうち単位取得希望者はPECSによる事前の個人登録と登録された方の本人確認票(QRコード)の持参が欠かせませんので、QRコードを必ずご持参ください。

**5. 式次第**

- (1) **熊薬同窓会総会** 10:00~10:20 Room D + Room E  
熊薬同窓会会長挨拶 入江 徹美 先生(昭和53年卒)  
熊薬同窓会役員会報告 佐藤 卓史 先生(平成15年卒)

(2)熊薬東京バツテン会総会 10:20~10:40 Room D + Room E  
来賓挨拶 熊薬同窓会会長 入江 徹美 先生(昭和53年卒)

(3)熊薬情報 10:40~11:00 熊本大学薬学部教授・学部長 森岡 弘志 先生

(4)研修認定対象研修会「大江戸教室」 11:00~12:30

『医薬品の社会実装へのステップ -気づきを実現にどう活かすか?-』

東京大学 国際高等研究所 新世代感染症センター 副拠点長 特任教授

熊本大学 大学院生命科学研究部付属 ワクチン開発研究センター 副センター長 客員教授

熊本大学発スタートアップ 株式会社C-HASプラス 代表取締役CEO

株式会社NBMプランニング 代表取締役社長

菊池 正彦 先生(昭和58年卒)

(5)懇親会 12:50~15:00 (受付は12:00より) Room A

くまモンタイム: 12:50~13:20



## 【講演要旨】

# 医薬品の社会実装へのステップ – 気づきを実現にどう活かすか？ –

東京大学 国際高等研究所 新世代感染症センター 副拠点長 特任教授

熊本大学 大学院生命科学研究部附属 ワクチン開発研究センター 副センター長 客員教授

熊本大学発スタートアップ 株式会社 C-HAS プラス 代表取締役 CEO

株式会社 NBM プランニング 代表取締役社長

菊池正彦

熊薬を博士課程第一期生として修了し、製薬企業で約 30 年、その後アカデミアや実業家として約 8 年が経過した。今回、本講演機会を得て、改めて熊薬の経験が人生の役に立ったと思う日々を送っています。現在のメインの仕事は、東京大学で行っている国家事業である、次のパンデミックに備えた感染症研究やその対策であり、その内容について主にお話ししようと思いますが、コロナも下火になり、タイムリーでもないの、これまでの医薬品研究開発に関するレビューも含めてお話しさせて頂こうと思います。また、多くの人達が人生の岐路に立った際、どの様に考え判断しているか？また何が正解に近いのか？等、考え方やマインドの一端について一緒に考えてみたいと思います。

具体的なプレゼンについては、以下の様な内容を考えています。

- ① CT スキャンにおける造影剤の自動注入システムの構築(企業)
- ② キノロン系抗菌薬クラビットの科学に基づく、Once a Day 投与方式へのシフト(企業)
- ③ 企業におけるワクチン事業の立上げ(企業)
- ④ 天然物の創薬への応用(熊大)
- ⑤ 国や AMED/SCARDA が進める「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」の東京大学フラッグシップ拠点(UTOPIA)について(東大)



【講師プロフィール】

氏名（ふりがな）	菊池正彦（きくちまさひこ）	生年月日	1960年1月6日(64歳)
所属機関 部署・役職	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京大学 国際高等研究所 新世代感染症センター 副機構長 特任教授 ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発フラッグシップ拠点 副拠点長</li> <li>・ 熊本大学大学院生命科学研究部附属 ワクチン開発研究センター副センター長 客員教授</li> <li>・ 株式会社 G-HAS プラス代表取締役 CEO</li> <li>・ 株式会社 NBM プランニング代表取締役社長</li> </ul>		
専門分野	ワクチン、DDS、製剤設計、医薬品製造、マネジメント、経営戦略		
学歴	<p>1983年3月 熊本大学 薬学部 卒業</p> <p>1988年3月 熊本大学 薬学部博士課程（薬学博士）修了</p> <p>2000年3月 慶応大学ビジネススクール MDP コース修了</p>		
職歴	<p>1988年4月 第一製薬（株） 開発研究所入社</p> <p>1998年9月 Long Beach Memorial Medical Center</p> <p>1999年10月 第一製薬（株） 開発企画部</p> <p>2005年4月 同 研究開発戦略部 PLCM グループ長</p> <p>2009年10月 第一三共（株） ワクチン事業企画部長</p> <p>2014年4月 同 ワクチン統括部長 兼 北里第一三共ワクチン（株）取締役 兼 ジャパンワクチン（株）取締役</p> <p>2015年9月 一般社団法人日本ワクチン産業協会 理事長（兼務）</p> <p>2017年9月 第一三共（株） 退社</p> <p>2017年10月 (株)NBM プランニング設立、代表取締役社長（現任）</p> <p>2017年12月 文部科学省 地域イノベーション・エコシステム形成プログラム 熊本地域 事業プロデューサー</p> <p>2017年12月 熊本大学 客員教授（現任）</p> <p>2022年4月 熊本大学大学院生命科学研究部ワクチン開発研究センター 副センター長（現任）</p> <p>2022年4月 株式会社 G-HAS プラス CEO（現任）</p> <p>2022年11月 東京大学 国際高等研究所新世代感染症センター 副機構長特任教授 （現任）</p> <p>ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点形成事業 東 京大学フラッグシップ拠点 副拠点長（現任）</p> <p>その他：社外取締役、顧問数社</p>		

この案内状の挿絵は昭和30年卒の平野 豪さんに描いて頂きました。

## ミーティングスペース AP 浜松町へのアクセス



〒105-0011

東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビル B館 B1F

- 都営地下鉄大江戸線/浅草線「大門駅」より徒歩3分
- JR線・東京モノレール「浜松町駅」より徒歩7分

### 【今後のご案内について】

郵送料節約の為、E-mail でののご案内、ホームページへの掲載を行っております。

可能であれば、資料添付が可能な皆様のご都合の良いメールアドレスを事務局宛にご連絡下さい。

尚、ホームページでは種々の行事を掲載しております。薬剤師募集の案内も掲載しております。是非ホームページをご覧ください、活用をお願い申し上げます。

熊薬東京バツテン会事務局メールアドレス: ask2@kumayaku-tb.ne.jp

熊薬東京バツテン会ホームページ URL: <http://www.kumayaku-tb.ne.jp>